

---

株式会社ソフィアホールディングス  
2023年3月期 第2四半期  
決算説明資料

2022年11月14日  
(東京証券取引所スタンダード:6942)

# 目次

---

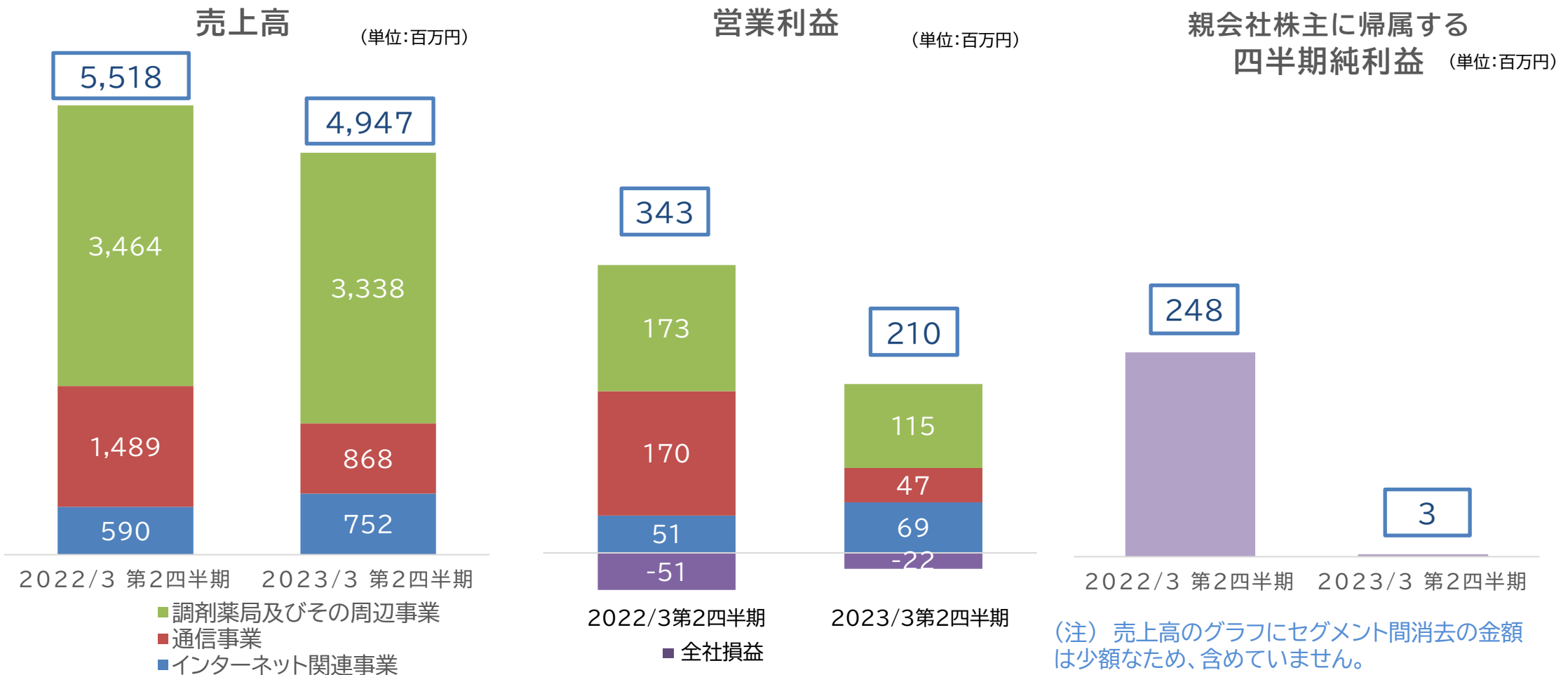
|                        |           |
|------------------------|-----------|
| 1. 2023年3月期 第2四半期 業績概要 | .....P.3  |
| 2. セグメント別業績概要          | .....P.9  |
| 3. 業績予想                | .....P.17 |
| 4. 成長戦略・トピックス          | .....P.19 |
| 5. 会社概要                | .....P.25 |

---

# 1. 2023年3月期 第2四半期 業績概要

# 2023年3月期 第2四半期 連結業績ハイライト

売上高、営業利益:インターネット関連事業が増加したが、調剤薬局及びその周辺事業、通信事業が減少し、連結では減少  
 親会社株主に帰属する四半期純利益:特別損失の計上及び法人税等の負担率の上昇により減少



# 2023年3月期 第2四半期 連結損益計算書

- 連結の損益は前年同期比で売上高は減収・営業利益は減益

インターネット関連事業は、営業活動の強化等により案件が増加し、増収増益となったものの、通信事業は、着信課金サービスを6月途中から停止した影響で減収減益となり、調剤薬局及びその周辺事業は薬価改定や新型コロナウイルス感染症の発熱外来増加による処方箋単価の減少、及び薬剤師確保に伴う人件費の増加等の影響により、減収減益となったことによる。

(単位:百万円、下段は売上比)

| 項目                   | 第2四半期<br>連結累計期間<br>(2022年3月期) | 第2四半期<br>連結累計期間<br>(2023年3月期) | 前年同期比 |        |
|----------------------|-------------------------------|-------------------------------|-------|--------|
|                      |                               |                               | 増減    | 比率     |
| 売上高                  | 5,518                         | 4,947                         | △571  | 89.6%  |
| 売上原価                 | 3,613<br>(65.5%)              | 3,172<br>(64.1%)              | △440  | 87.8%  |
| 売上総利益                | 1,905<br>(34.5%)              | 1,775<br>(35.9%)              | △130  | 93.1%  |
| 販管費                  | 1,562<br>(28.3%)              | 1,564<br>(31.6%)              | 2     | 100.1% |
| 営業利益                 | 343<br>(6.2%)                 | 210<br>(4.3%)                 | △132  | 61.3%  |
| 経常利益                 | 338<br>(6.1%)                 | 202<br>(4.1%)                 | △136  | 59.8%  |
| 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益 | 248<br>(4.5%)                 | 3<br>(0.1%)                   | △245  | 1.2%   |

# 2023年3月期 第2四半期 販売費および一般管理費

- 販売費および一般管理費は対前年同期比で横ばいに留まった。(0.1%増)

調剤薬局及びその周辺事業において、体制強化に伴い人件費が増加し、店舗増加により賃借料が増加したが、控除対象外消費税等が減少

インターネット関連事業で業務委託費が減少

(単位:百万円)

| 項目           | 第2四半期<br>連結累計期間<br>(2022年3月期) | 第2四半期<br>連結累計期間<br>(2023年3月期) | 前年同期比 |        |
|--------------|-------------------------------|-------------------------------|-------|--------|
|              |                               |                               | 増減    | 比率     |
| 販売費および一般管理費計 | 1,562                         | 1,564                         | 2     | 100.1% |
| 人件費          | 828                           | 844                           | 16    | 102.0% |
| 業務委託費        | 41                            | 31                            | △9    | 76.4%  |
| 賃借料・水道光熱費    | 116                           | 123                           | 7     | 106.1% |
| 支払報酬         | 31                            | 35                            | 3     | 112.6% |
| 租税公課         | 209                           | 194                           | △14   | 92.9%  |
| その他          | 335                           | 334                           | △0    | 99.8%  |

調剤薬局及びその周辺事業の体制強化に伴う人件費の増加によるもの。

主にインターネット関連事業にて業務委託費が減少。

調剤薬局及びその周辺事業の店舗増加によるもの。

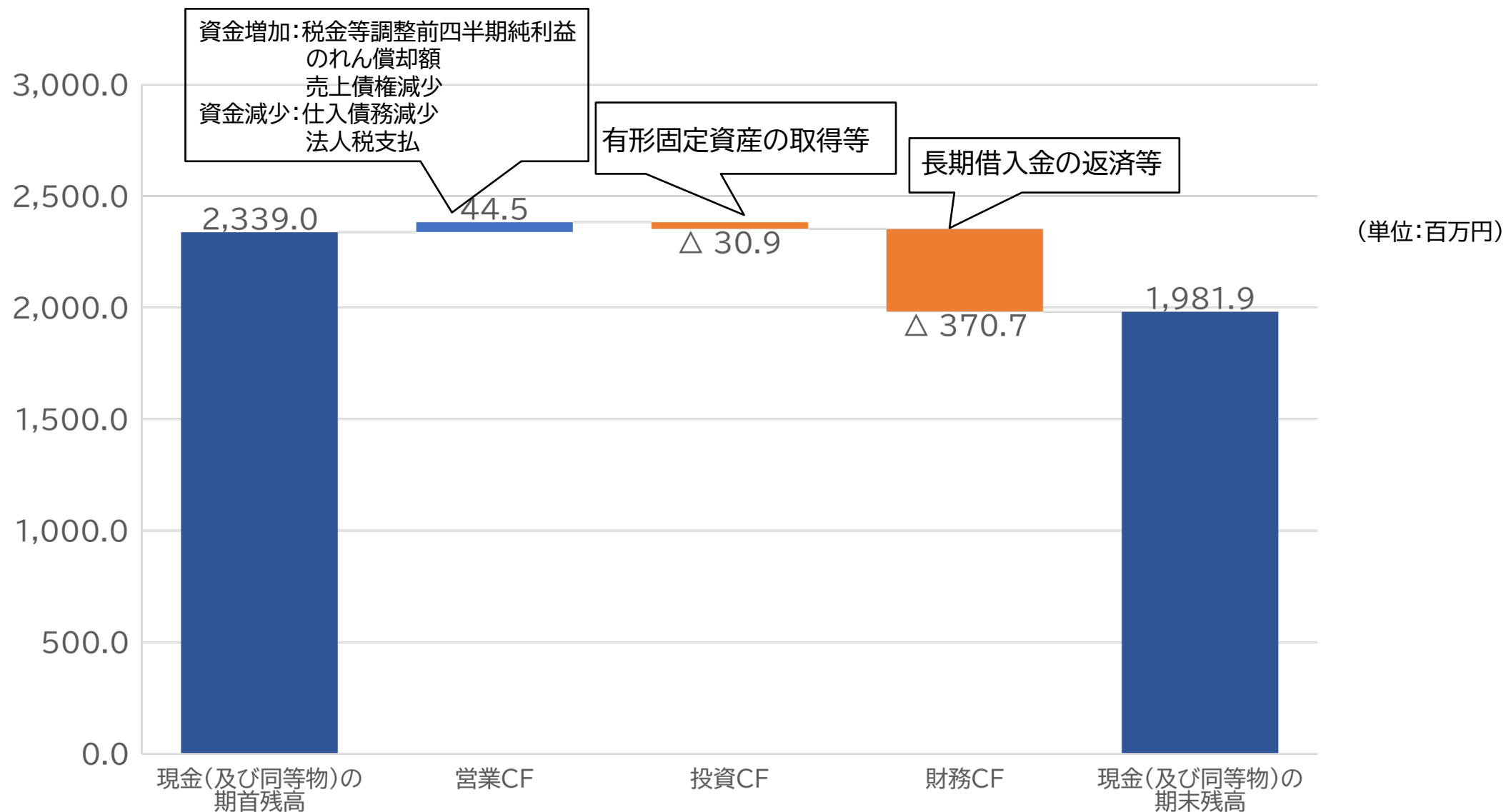
調剤薬局及びその周辺事業の控除対象外消費税等の減少によるもの。

# 2023年3月期 第2四半期 連結貸借対照表

(単位:百万円)

| 項目      | 2022年3月31日 |        | 2022年9月30日 |        |      | 概要                            |
|---------|------------|--------|------------|--------|------|-------------------------------|
|         | 金額         | 構成比    | 金額         | 構成比    | 増減   |                               |
| 流動資産    | 4,551      | 53.0%  | 3,881      | 50.6%  | △669 | 現預金△357 売掛金等△401              |
| 固定資産    | 4,043      | 47.0%  | 3,794      | 49.4%  | △249 | のれん△184                       |
| 資産合計    | 8,595      | 100.0% | 7,676      | 100.0% | △919 |                               |
| 流動負債    | 3,530      | 41.1%  | 2,800      | 36.5%  | △730 | 買掛金等△537<br>1年内返済予定の長期借入金△177 |
| 固定負債    | 3,059      | 35.6%  | 2,867      | 37.4%  | △192 | 長期借入金△163 社債△28               |
| 負債合計    | 6,590      | 76.7%  | 5,668      | 73.8%  | △922 |                               |
| 純資産合計   | 2,004      | 23.3%  | 2,007      | 26.2%  | 3    |                               |
| 負債純資産合計 | 8,595      | 100.0% | 7,676      | 100.0% | △919 |                               |
| 自己資本比率  | 23.3%      |        | 26.2%      |        |      |                               |

# 2023年3月期 第2四半期 連結キャッシュフロー計算書





---

## 2. セグメント別業績概要

# 2023年3月期 第2四半期 セグメント別事業概要

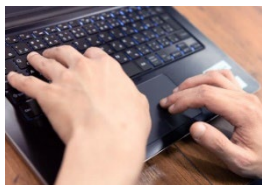
## インターネット関連事業

2023年3月期第2四半期累計

売上高: **752**百万円

営業利益: **69**百万円

- システム開発、インフラ構築・保守・運用
- 不動産事業者向けクラウドサービスの提供
- セキュリティ製品・サービスの販売
- SES(技術者派遣事業)
- オフィスソリューション



digicert®

BrandKeeper  
ブランドキーパー

不動産ポータルサイト連動数 **No.1**

RIMS 物件管理システム  
自社HP・電話システム

他、連動先ポータルサイト多数! エリア特化型の不動産ポータルサイトとの連動も行っていきます。

## 通信事業

2023年3月期第2四半期累計

売上高: **868**百万円

営業利益: **47**百万円

- MVNOを中心とした情報通信サービス
- MVNO事業者への支援サービス
- AI自動音声翻訳機とSIMを組み合わせたオンライン型翻訳サービス

MVNO支援サービス SIMソリューション  
貴社のMVNO事業の早期立ち上げを全力で支援します

MVNO エスモビ Service

音声サービス 光回線 携帯電話サービス  
FVNO Smobi Net Phone

端末  
Terminal



## 調剤薬局及びその周辺事業

2023年3月期第2四半期累計

売上高: **3,338**百万円

営業利益: **115**百万円

- 調剤薬局の運営
- 薬剤師、調剤薬局事務員の派遣



# インターネット関連事業 – 業績概要

- 売上高は、SES事業及びオフィスソリューション事業の営業強化により前年同期比で増加  
他にメールセキュリティサービスの提供や不動産事業者向けクラウドサービスの機能拡大を実施
- 売上高の増加の一方で業務委託費の抑制等により、販管費が減少し、営業利益も前年同期比で増加

(単位:百万円)

| 項目    | 第2四半期<br>連結累計期間<br>(2022年3月期) | 第2四半期<br>連結累計期間<br>(2023年3月期) | 前年同期比  |        |
|-------|-------------------------------|-------------------------------|--------|--------|
|       |                               |                               | 増減     | 比率     |
| 売上高   | 590                           | 752                           | 161    | 127.3% |
| 営業利益  | 51                            | 69                            | 18     | 136.3% |
| 営業利益率 | 8.7%                          | 9.3%                          | 0.6%pt |        |

# インターネット関連事業 – 2023年3月期第2四半期の取組み

## システム開発 インフラ構築・保守・運用

- ✓ システム開発新規案件
  - 外資系物流会社向け倉庫管理システム開発
- ✓ インフラ構築新規案件
  - 複数の地方自治体向け仮想基盤構築
  - ゴムメーカー向け仮想化インフラ(HCI)構築

## 不動産事業者向け クラウドサービス

- ✓ 不動産ポータルサイト連動の案件情報提供クラウドサービス  
**RIMS** <http://www.rims-info.com/>
  - オプション機能開発による顧客の利便性の向上と顧客単価の上昇
  - 安価なホームページ作成サービスの提供
- ✓ CRM(顧客管理・営業推進)クラウドサービス **RIMS-SIS**
  - 既存顧客の売上向上のための追加提案

## セキュリティサービス提供



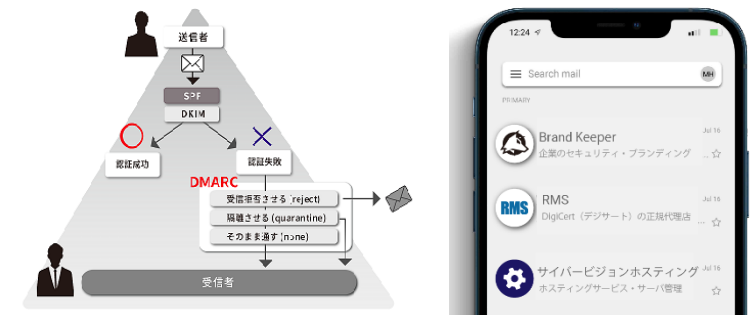
- なりすましメール対策として、送信ドメイン認証DMARC及びメール認証済みの証拠として企業メールに自社のロゴマークを表示すBIMI/VMCの導入コンサルティングサービスを展開
- BIMI/VMCを導入することにより、本物となりすましメールの区別を明確化、同時に自社のブランディングにも貢献

## SES事業

- DX等の顧客ニーズの高まりを受けて、売上が増加
- 前年同期比で粗利益率も改善

## オフィスソリューション

- オフィス・クリニックの内装やLAN工事対応、それらの工事に伴う、サプライ品やネットワーク機器の販売が好調



# 通信事業 – 業績概要

- FVNO ※2事業では、着信課金サービス※3を2022年6月途中から停止したことにより、売上高及び営業利益は前年同期比で減少。MVNO※1事業は堅調に推移
- 着信課金サービス※3から2022年9月末をもって事業撤退

(単位:百万円)

| 項目    | 第2四半期<br>連結累計期間<br>(2022年3月期) | 第2四半期<br>連結累計期間<br>(2023年3月期) | 前年同期比   |       |
|-------|-------------------------------|-------------------------------|---------|-------|
|       |                               |                               | 増減      | 比率    |
| 売上高   | 1,489                         | 868                           | △620    | 58.3% |
| 営業利益  | 170                           | 47                            | △122    | 27.8% |
| 営業利益率 | 11.4%                         | 5.5%                          | △6.0%pt |       |

※1 MVNO: Mobile Virtual Network Operatorの略。自社で無線通信回線設備を持たず、他の移動体通信事業者から借りてあるいは再販を受けて移動体通信サービスを提供する事業者

※2 FVNO: Fixed Virtual Network Operatorの略。自社で固定回線のネットワークを持たず、他の事業者から借りてあるいは再販を受けて固定通信サービスを提供する事業者

※3 着信課金サービス:着信トラフィック集客により通信キャリアからインセンティブを受け取るビジネスモデル

# 通信事業 - 2023年3月期第2四半期の取組み

|      |                     |   |
|------|---------------------|---|
| MVNO | 既存ユーザ満足度向上          | <ul style="list-style-type: none"><li>サービスの安定供給やコンテンツ拡充</li></ul>                           |
|      | MVNO事業者支援サービス<br>拡大 | <ul style="list-style-type: none"><li>MVNO事業者向け受注システム「Sim Orders」等のツール導入支援を引き続き推進</li></ul> |

# 調剤薬局及びその周辺事業 – 業績概要

- 処方箋枚数は増加したものの、薬価改定や新型コロナウイルス感染症の外来増加の影響で処方箋単価が減少し、売上高は前年同期比で減少
- 調剤報酬の改定にも関わらず、粗利益率は前年の水準を維持したものの、薬剤師の確保に伴う人件費の増加などによる販売管理費の増加により営業利益は減少

(単位:百万円)

| 項目    | 第2四半期<br>連結累計期間<br>(2022年3月期) | 第2四半期<br>連結累計期間<br>(2023年3月期) | 前年同期比   |       |
|-------|-------------------------------|-------------------------------|---------|-------|
|       |                               |                               | 増減      | 比率    |
| 売上高   | 3,464                         | 3,338                         | △125    | 96.4% |
| 営業利益  | 173                           | 115                           | △57     | 66.6% |
| 営業利益率 | 5.0%                          | 3.5%                          | △1.5%pt |       |

# 調剤薬局及びその周辺事業 – 2023年3月期第2四半期の取組み

## 事業運営体制の安定化と更なる拡大

### 組織・体制 の強化

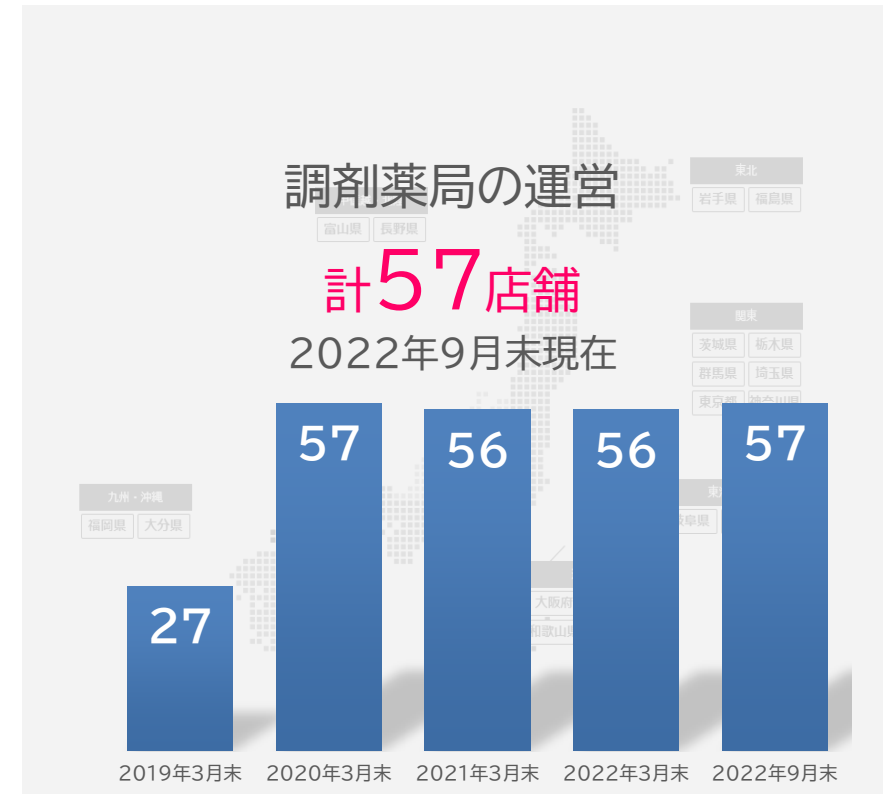
- 優秀な人材(経営幹部、薬剤師)の採用・育成
- 安定的な薬剤師の確保

### 新規出店 M&A

- 1店舗を新規出店し、57店舗に
- 事業基盤強化のため、M&Aは抑制

### 既存店舗の 運営の充実

- 新型コロナウイルス感染者数再拡大の中で患者様の安全確保
- 技術料や介護報酬の獲得



2018年4月1日事業開始



---

## 3. 業績予想

# 2023年3月期 通期連結業績予想

- 通信事業における着信課金サービスについて、6月の途中からサービスを停止し、9月末で当該事業から撤退することとなったため、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益の減少を見込んでいます。
- 独立調査委員会の調査費用等として130百万円程度を特別損失として計上することや、税効果適用後の法人税等の負担率が上昇することから、親会社株主に帰属する当期純利益は大きく減少する見込みです。

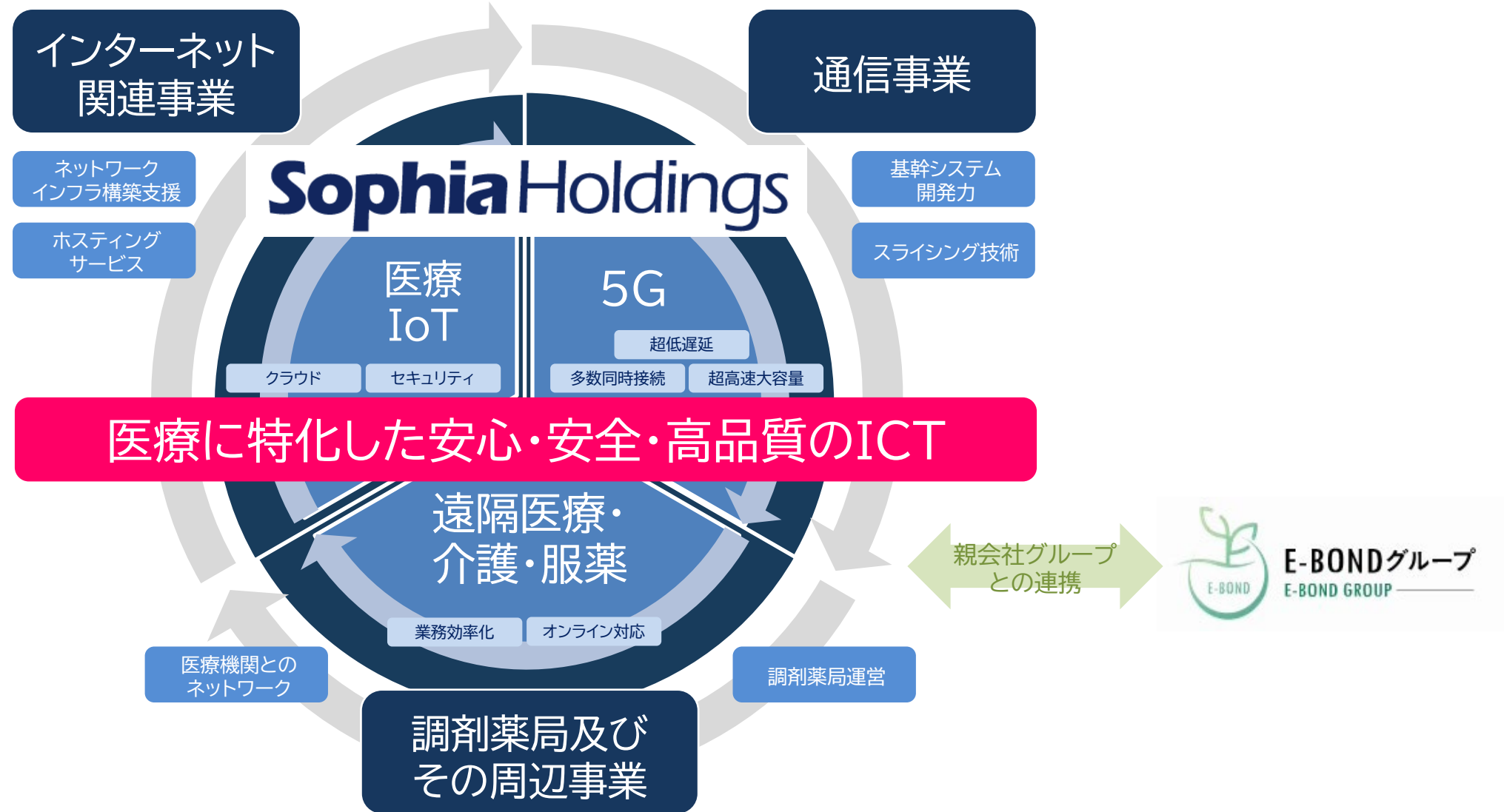
(単位:百万円)

| 項目                                 | 通期実績<br>(2022年3月期) | 通期業績予想<br>(2023年3月期) | 前年同期比             |       |
|------------------------------------|--------------------|----------------------|-------------------|-------|
|                                    |                    |                      | 増減                | 比率    |
| 売上高                                | 11,783             | 9,332                | △2,451            | 79.2% |
| 営業利益<br>(売上高営業利益率)                 | 883<br>(7.5%)      | 326<br>(3.5%)        | △557<br>(△4.0%pt) | 36.9% |
| 経常利益<br>(売上高経常利益率)                 | 889<br>(7.5%)      | 311<br>(3.3%)        | △578<br>(△4.2%pt) | 35.0% |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益<br>(売上高当期純利益率) | 613<br>(5.2%)      | 5<br>(0.1%)          | △608<br>(△5.2%pt) | 0.8%  |

---

## 4. 成長戦略・トピックス

# グループ成長戦略の実現



# トピックス① 株式会社サイバービジョンホスティング(インターネット関連事業)

株式会社ジャックス様(クレジットカード業)に「なりすましメール対策」の導入支援を開始

 サイバービジョン ホスティング

 twofive

Brand Keeper(ブランドキーパー)の名称で「なりすましメール対策」の導入コンサルティングを提供している当社子会社の株式会社サイバービジョンホスティング(以下CVH)は、メールセキュリティベンダーの株式会社 TwoFive(以下TwoFive、東京都中央区)と、株式会社ジャックス(本部:東京都渋谷区)に、送信ドメイン認証 DMARCの導入支援を開始しました。

- CVH は TwoFive と共に 送信ドメイン認証DMARCの導入を支援し、認証結果をアナリストが定期的に分析して、なりすましメール対策やポリシー変更などについてのコンサルティングサービスを継続的に提供します。
- 株式会社ジャックス様に、今回の DMARC導入に続いて、メールに認証済みのロゴマークを表示する BIMIも年内を目途に導入する計画です。

## 1. 経緯

2022年6月8日に当社連結子会社ソフィアデジタル株式会社(以下「SDI」といいます。)の役員が組織犯罪処罰法違反(組織的詐欺)の疑いで逮捕されたことから、2022年6月17日に当社は外部有識者からなる独立調査委員会を設置し、同委員会からは8月12日に答申書を受領しました。

SDIの着信課金サービス事業において、通信接続の事実がキャリア及び代理店ともに否定されておらず、かつ既に対価を受領しており、対価の返還義務が特段認められないことから、当該事業に係る利益について過年度に遡って取り消す必要はないことが示されましたが、長時間通話や多頻度通話、連続した発信番号からの通話といった極端な傾向を持つデータが多く検出されており、不正な方法によると断定するまでには至らないものの、連結財務諸表に正常な取引に基づく収益の範疇には含まれない利益が含まれている可能性があることについて、慎重な検討を行うことが望ましいとの答申がなされました。

## 2. 過年度の有価証券報告書等の取り扱い

1.の答申書を受けて、当社は、SDIの着信課金サービス事業の利益を過年度に遡って取り消すことはせず、仮に取り消しを行うとしても具体的に取り消すべき売上高及び売上原価の金額が算定できないことから、連結損益計算書について特段の修正は行わないことといたしました。

ただし、連結損益計算書における売上高及び売上原価を構成する着信課金サービス事業の売上高及び売上原価には、上記のような正常ではない取引に基づくものが含まれている可能性がある旨の注記を追加いたしました。

## 3.再発防止策について(2022年10月26日公表の要約)

### (1)属人的事業遂行体制の是正

- ①グループ子会社の業務分掌規程を見直し、業務分掌ごとに主担当者、副担当者を置き、業務の標準化に努め、担当者の責任を明確化。
- ②当社の関係会社管理規程を見直し、当社主催の経営会議をグループ子会社各社における役員相互間の認識共有とともに、当社及び他のグループ子会社への認識共有を図る場としての役割と位置づけを明らかにする一方、当社主催のグループ役員会をグループ子会社からの承認伺い及び報告のターミナルとしての役割と位置づけを明らかにして、会議体ごとの役割や位置付け、相互の関係等を明確化させ、事業遂行上の重要事項や課題等の情報を複層的に共有し、各層で議論が重層的になされるように体制を整備。

### (2)当社取締役会における子会社管理に関するリスク評価及び監督機能の強化

- ①経営管理部をグループ子会社の窓口となる部署と定め、当社に対するグループ子会社からの承認伺い及び報告に係るフローを集約し、管理体制を強化。
- ②当社の内部統制システム基本方針における『損失の危険の管理に関する規程その他の体制』を改定してリスク管理に関する規定を追加するとともに、経営会議等で審議された重要事項が当社取締役会及びグループ子会社取締役会で確実に適切に諮られるように取締役会に関する規定を改定。
- ③グループ役員会や経営会議の中でレビューするために、新たな管理資料としてリスク管理表を作成することを決定。関係会社管理規程を見直し、どの会議体にどの管理資料を提出するかを明確化。
- ④グループ役員会開催前に事前にレビューできるように、社外取締役が経営会議やグループ子会社の取締役会議事録等の情報に直接アクセスできる環境を整備。また、グループ役員会において、経営会議における付議事項について討議する時間を設定。

- ⑤取締役会の運用方法を見直し、社外取締役の専門的な知見と豊富な経験がグループ経営管理に活用できる体制を整備。  
(当該体制の整備のための取締役規程の改定内容については上記②と共通)
- ⑥取引先の信用状態の確認が継続的に行われ、漏れなく与信限度額の見直しがなされるように、当社及びグループ子会社の与信管理規程の見直し。反社チェック・与信調査の結果及び与信限度額台帳については、当社及びグループ子会社の取締役が常時確認ができるように整備。
- ⑦当社の関係会社管理規程を改訂し、当社主催の経営会議の構成員に当社の各部門の責任者を追加し、経営会議で検討する内容に「財務リスク」、「コンプライアンスに関するリスク」を追加。グループ子会社と取引先とで取り交わされた契約書の内容について、当社法務室での確認がなされた後に、取締役並びに関係部署に共有されるよう業務フローを改定。

## (3)コンプライアンス意識の向上(2022年11月研修会開催)

当社では、当社及びグループ子会社の役員を対象に、コンプライアンス意識の向上や、実効性のある経営管理の実施を目的とした研修を毎年開催していましたが、今回、グループのリスク管理体制が脆弱であったことを踏まえ、当社及びグループ子会社役員のリスク認識を改めることを目的に、研修会を開催。

## (4)SDIの着信課金サービス事業からの完全撤退による確実なる再発防止

2022年9月28日付け「連結子会社の一部事業からの撤退及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」におきまして公表しましたとおり、SDIは2022年9月末をもって着信課金サービス事業から撤退いたしました。



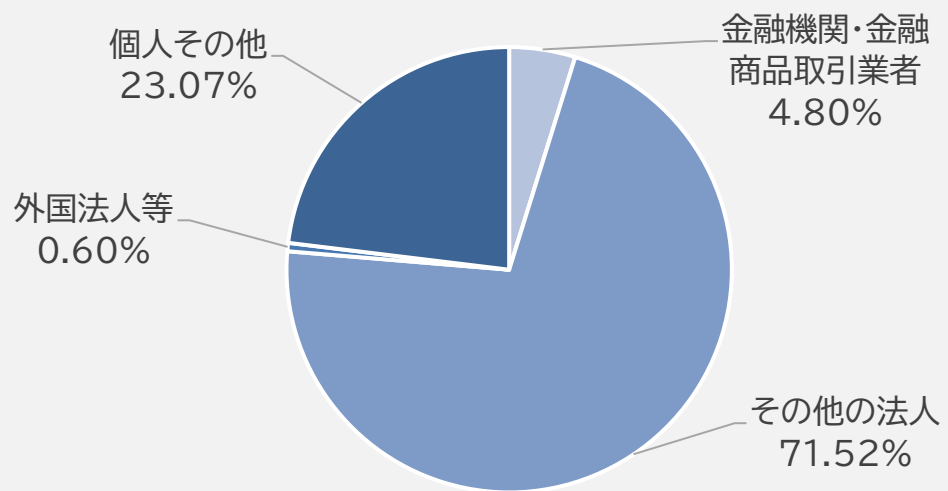
---

## 5. 会社概要

# 会社概要(2022年9月末時点)

|         |  |
|---------|--|
| 社名      | 株式会社ソフィアホールディングス(SOPHIA HOLDINGS CO.,LTD.)   |
| 所在地     | 神奈川県横浜市港北区新横浜2-15-12 共立新横浜ビル5階   |
| 代表者     | 代表取締役社長 飯塚 秀毅  |
| 資本金     | 2,358百万円   |
| 事業内容    | <ul style="list-style-type: none"><li>インターネット関連事業</li><li>通信事業</li><li>調剤薬局及びその周辺事業</li><li>その他</li></ul>  |
| 主な連結子会社 | <ul style="list-style-type: none"><li>ソフィア総合研究所株式会社</li><li>株式会社アクア</li><li>株式会社サイバービジョンホスティング</li><li>株式会社ソフィアテック</li><li>ソフィアデジタル株式会社</li><li>ルナ調剤株式会社</li></ul> |
| 従業員数    | 単体:9名 / 連結:225名  |
| 設立      | 1975年8月11日   |
| 決算期     | 3月末  |

# 会社概要(2022年9月末時点)

|                      |   |       |        |       |       |               |       |        |        |
|----------------------|---|-------|--------|-------|-------|---------------|-------|--------|--------|
| 上場市場                 | 東京証券取引所 スタンダード市場  |       |        |       |       |               |       |        |        |
| 証券コード                | 6942  |       |        |       |       |               |       |        |        |
| 発行済株式数               | 2,737,720株  |       |        |       |       |               |       |        |        |
| 株主総数                 | 1,122名  |       |        |       |       |               |       |        |        |
| 株主分布状況<br>(所有株式数の割合) |  <table><tr><td>個人その他</td><td>23.07%</td></tr><tr><td>外国法人等</td><td>0.60%</td></tr><tr><td>金融機関・金融商品取引業者</td><td>4.80%</td></tr><tr><td>その他の法人</td><td>71.52%</td></tr></table> <p>(注)</p> <ol style="list-style-type: none"><li>自己株式48,950株は「個人その他」に48,900株含めて記載しております。50株は単元未満株式の為、除いて記載しております。</li><li>「その他の法人」の中には、株式会社証券保管振替機構名義の株式が300株含まれております。</li><li>所有株式数の割合について、小数点第3位以下を切り捨てており、各項目の比率を加算しても100%にならない場合があります。</li></ol> | 個人その他 | 23.07% | 外国法人等 | 0.60% | 金融機関・金融商品取引業者 | 4.80% | その他の法人 | 71.52% |
| 個人その他                | 23.07%  |       |        |       |       |               |       |        |        |
| 外国法人等                | 0.60%   |       |        |       |       |               |       |        |        |
| 金融機関・金融商品取引業者        | 4.80%   |       |        |       |       |               |       |        |        |
| その他の法人               | 71.52%  |       |        |       |       |               |       |        |        |

# 免責事項

---

本資料に含まれる将来の見通しにつきましては、現在入手している情報に基づいた当社の判断であり、不確定要素を含んでおります。

実際の業績は、様々な要素により見通しとは異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向等が含まれますが、これらに限定されるものではありません。

また、本資料は投資勧誘のために作成されたものではありません。

投資を行う際には、投資家ご自身の判断で行うようお願い申し上げます。

株式会社ソフィアホールディングス  
経営企画室 IR担当

お問い合わせフォーム <https://www.sophia.com/contact/>

---

ソフィアグループは、たえずお客様のニーズを先取りし、  
先進的なITサービスによる新しい価値の創造を通して、  
社会貢献することを目指します。

**Sophia** Holdings